

福田小学校だより

特色ある教育活動(その①)

■みんなで遊ぼう！！

本校の体育科研究の一環として、毎週月曜日の朝、全校生が縦割り班で様々な遊び（運動）にチャレンジする「福田っ子 元気アップタイム」が始まりました。

この活動は、子どもたちに遊びの機会と場を提供することで、体力の向上や集団で遊ぶことの楽しさの体験、そして異年齢集団での高学年のリーダーシップを育むことをねらいとしています。

新年度初めての活動を、5月8日に行いました。今年度の遊びの内容は、以下のとおりです。（なわとび、一輪車の検定は級別になっていて、各級ごとに決められた技をクリアできれば合格認定されます。）

種類	遊びの内容
① 検定	なわとび・一輪車
② 遊具	遊具リレー・タイヤ跳び・うんてい・のぼり棒
③ ボール	中当て・ドッジボール・ポートボール・まと当て
④ ダンス	ビデオを参考にしたいろいろなダンス
⑤ 鬼遊び	鬼ごっこ・いろ鬼・こおり鬼など
⑥ 昔遊び	Sけん・ゴム跳び・すもう・フラフープ・竹馬

「子どもたちの遊びを企画する」ことに、違和感を持たれる方もおられると思います。しかし、集団で外遊びをする機会が減っている今の子どもたち。「遊びを知らない」、「やったことがない」子が少なくありません。少子化やPCゲーム機普及の影響が、こんなところにもあらわれている現実があります。



■体幹を鍛えよう！！



水曜日から金曜日、各学級の朝の会で3分間、「朝の体操」に取り組んでいます。ストレッチや筋トレは、無理をせず継続することが大切です。

子どもたちは先生の指導のもと、曜日ごとに決まったメニューに取り組んでいます。日々の学習と同じく、運動も「継続は力なり」です。

■通学路立番、ありがとうございます

4月の着任以来、毎朝、子どもたちの集合場所や通学路を巡回しています。同年齢と過ごすことの多い学校内とは違い、通学は地域の異年齢での行動です。普段、学校で見られない子どもたちの姿を知るには、絶好の機会です。

元気にあいさつをしてくれる子、何となくしんどそうな子、低学年に気を配る高学年の子、通学班から遅れて歩く子、高学年に注意されてしょげている子、いろいろな子どもが一緒に歩いて登校しています。

昨今、集団登校の列に車が突っ込むなどの事故も少なくなく、通学班の危険性を指摘する声もありますが、異年齢の子どもたちが集団で登校することの教育的意義は計り知れないものがあります。

保護者の皆さんをはじめ、毎朝、そして下校時も多くの方に子どもたちの通学を見守っていただいています。本当にありがたいことです。学校としても、福田小校区内で事故や事件が起こらないよう、通学路の点検や安全対策について、PTAや市役所等の関係機関、地域の方と一緒に取り組んでまいります。

ちなみに、最近は、子どもたちが私の車を覚えたようで、通学中に私の車が見えると、班の列が急に整ったり、遅れている子が走り出したりと、「無言の通学指導」ができるようになってきました。今後は、巡回ルートを変えたり、わざと隠れたりして、さらに「神出鬼没」を極め、子どもたちの安全な通学に少しでも力になればと思っています。